子どもが生き生きと活動するまち「うずっこタウン」

平成２９年１０月１日（日）、うずしお会館で、子どもが生き生きと活動するまち「うずっこタウン」が開催されました。認定ＮＰＯ法人とくしま県民活動プラザが主催のイベントで、鳴門市での開催は今回で３回目となりました。

「うずっこタウン」とは、子どもたちがＮＰＯやボランティア活動の専門家と共に文化活動や製作、遊びを体験しながら生き生きと活動する“まち”です。子どもたちは協力しながらまちをつくり、社会貢献活動が社会でどのような役割を担っているのかを学ぶことを目的として開催しています。

小学生から高校生までのたくさんのみなさんが参加し、「まち」は賑わいました。

会場となったうずしお会館

鳴門市内で活動されているNPOやボランティア団体にもご協力いただきました！

体験グループ

ＮＰＯ法人　ハーモニー「人・豊かな街づくり」

家庭にあるタオルを使って、犬や猫などのオリジナルマスコットを作りました。

ボランティア川東

ＥＭってなに？
実際に白いＥＭ活性液を作りました。

鳴門市第一中学校　ボランティア部

プラ板やアイロンビーズ、藍染めなどでオリジナル作品を作りました。

発表グループ

エベレスト・ザ

ベートーベンの「第九」（よろこびの歌）を
ドイツ語で練習して、披露しました。

NARUTO総合型スポーツクラブ

ヒップホップを披露しました。

こんな場面も